

現在、臨床検査部／輸血管理室では、他の医療機関から診療情報等の提供を受けて、下記研究課題の実施に利用しています。

下記研究課題の実施のために各医療機関からセンターへご提供いただいている診療情報等については、研究での利用・提供についての同意が研究対象者の方から得られているものではありませんが、当該利用・提供について、「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が倫理委員会によって認められ、その上で各機関の長が提供を許可しているものです。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄のセンターでの研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合には、各医療機関へ直接ご連絡いただくか、もしくは下記問い合わせ担当者又は代表責任機関の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題名】

ヘパリン起因性血小板減少症発症症例の全国登録調査

【対象患者】

ヘパリン起因性血小板減少症が疑われ、検査のために国立循環器病研究センターに2008年7月から2017年5月29日の間に検体(血清・血漿)を送られた患者

【代表責任機関及び研究代表者】

代表責任機関・研究代表者：国立循環器病研究センター 宮田茂樹

本研究に関する問い合わせ先：国立循環器病研究センター 輸血管理室

電話：06-6833-5012 (内線 8084) (応対可能時間：平日 9 時～16 時)、ファックス：06-6872-8175

Eメール：smiyata@hsp.ncvc.go.jp

【提供を受け、センターで利用している診療情報等の項目】

[提供を受ける主な方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他(電子カルテ)

(診療情報等) 年齢、性別、ヘパリンなどの血を固まりにくくする薬の投与量、期間、血栓症発症などの診療情報、血小板数や原因となる抗体の値などの検査値

【利用の目的】 (遺伝子解析研究： 無)

ヘパリン起因性血小板減少症について解明することを目的としています。

【利用期間】

研究許可日より2020年3月31日(予定)

【この研究での診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【代表責任機関及び研究代表者】

代表責任機関・研究代表者：国立循環器病研究センター 宮田茂樹

本研究に関する問い合わせ先：国立循環器病研究センター 輸血管理室

電話：06-6833-5012 (内線 8084) (応対可能時間：平日 9 時～16 時)、ファックス：06-6872-8175

Eメール：smiyata@hsp.ncvc.go.jp